

令和7年度 獨協医科大学公開講座

栃木県民カレッジ連携講座(健康スポーツコース) 共催：一般財団法人栃木県青年会館

1. 募集定員 各回80名
2. 受講料 無料
3. 会場 栃木県青年会館(コンセーレ) ①大ホール、②③アイリスホール
4. 住所 宇都宮市駒生1-1-6 TEL 028-624-1417
5. 申込方法 FAX(裏面のFAX申込書)または右上のQRコードにてお申込みください。
6. 申込先 獨協医科大学地域共生協創センター FAX 0282-86-1300



1

1回目 6月6日(金)13:30~15:00

第1部

『再生医療最前線』

～手足の血流障害で起こる抹消動脈疾患って知ってますか?～

「狭心症・心筋梗塞」は、心臓の血管が詰まる病気です。一方「末梢動脈疾患」とは、手や足といった四肢の動脈が詰まる病気の総称です。特に手・腕などの上肢の動脈が詰まる場合には、膠原病関連血管炎やパージャール病などがあります。また糖尿病や透析の患者さんに多くみられるのが、下肢の動脈が詰まる「下肢閉塞性動脈硬化症」です。本講演会では、足や手指の傷が治らない重症な血流障害に対する血管治療から最新の再生治療まで幅広く解説いたします。



再生医療センター
センター長
佐久間 理 吏

第2部

『再生医療最前線』

～歯科インプラント治療における再生医療～

年をとると歯が抜ける!世間でも、歯科医院でも良く言われますが、本当でしょうか?講演の中で答えをお示ししますが、若い人に比べると高齢者では残っている歯の数が少ないのは事実です。ヒトの歯は5つあると言われますが、生まれた瞬間から、命が消える瞬間まで残る歯は「食」です。人生100年時代、噛む(咀嚼)、飲む(嚥下)のために必要な歯を残し、創る(再生)最新情報をお話しします。食べることは命と人生を支えています。



口腔外科学
教授
川 又 均

2

2回目

6月13日(金)13:30~15:00

『新しい子どもの生活習慣病』

～インターネットゲーム障害について考える～

2023年度の文部科学省の統計によると、不登校児童は34万人を超えて年々増加している。さらに高校生の不登校も12万人以上と過去最高を記録。背景には、インターネットやSNSの普及、コロナ禍での巣ごもり生活が影響し、若者のインターネットゲーム依存(IGD)が進行している。IGDは脳の報酬系に影響を与え、依存状態を引き起こす危険性がある。教育現場でのメディア・リテラシー教育の遅れと情報偏食も問題視され、対策が求められている。



小児科学
准教授
今 高 城 治

3

3回目

6月27日(金)13:30~15:00

『下肢救済最前線』

～いかに足のキズを治すか～

歩行するため、足はキズができやすい部位です。通常であれば治癒するキズが、様々な要因で治らないことがあります。糖尿病や血流障害に伴う潰瘍を原因として下肢切断に至ることがあり、近年増加しています。下肢救済、つまり足を守り、歩行機能を維持することは、生活を守ることに直結します。早期発見、早期治療が重要となります。当科で行っている足を守るための検査、治療を解説いたします。



形成外科学
准教授
梅 川 浩 平

先着順で受付し、定員になり次第締切となります。
受講決定のご連絡は参加券(はがき)の発送をもって代えさせていただきます。

1講座からお申し込みいただけます。

獨協医科大学公開講座 FAX申込書

以下の項目に必要な事項をご記入の上、FAXにて送信してください。

※1世帯につき2名までお申込みいただけます。

①フリガナ		②フリガナ	
①氏 名		②氏 名	
住 所	〒		
電話番号			
メール アドレス	ご記入いただくと、次年度の案内をメールでお送りいたします。 (携帯電話のキャリアメールの場合は「@dokkyomed.ac.jp」が受信できるように設定してください)		
希望 講座	参加を希望する講座に☑を記入してください。(複数申込可) ☐ 6月6日(金) 再生医療最前線 ～手足の血流障害で起こる抹消動脈疾患って知ってますか?～ 再生医療最前線 ～歯科インプラント治療における再生医療～ ☐ 6月13日(金) 新しい子どもの生活習慣病 ～インターネットゲーム障害について考える～ ☐ 6月27日(金) 下肢救済最前線 ～いかに足のキズを治すか～		
備考			

 獨協医科大学 地域共生協創センター
〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880

FAX番号 0282-86-1300